

建設委員会の視察計画について（案）

1 実施日

令和元年11月6日（水）・7日（木）（1泊2日）

2 視察先及び目的

(1) 静岡県藤枝市「ICT×ストック活動で、ビジネスと人の流れを生み出すまちづくりの取組に関する調査・研究」

藤枝市は、平成30年3月に策定した藤枝市立地適正化計画に基づき、平成30年から3年間、中心市街地において、独自のICTプラットフォームと街なかのストックを産学官連携によって活用し、IoTを活用した回遊仕掛けづくり、リノベーションによる空き店舗の開業支援、都市機能と居住の誘導などの各事業の推進と相互連携により、付加価値の高い暮らしの創出、新たなビジネスや人の流れを生み出すまちづくりに取り組んでいる。

(2) 大阪府堺市「自転車のまちづくりの取組に関する調査・研究」

堺市は、「自転車のまち 堺」として、堺市自転車のまちづくり条例及び堺市自転車利用環境計画を制定・策定し、つかう（利用促進）、まもる（安全利用）、とめる（駐輪環境）、はしる（通行環境）の4つの柱を掲げ、自転車を利用しやすいまちづくりを目指している。自転車企画推進課、自転車環境整備課、自転車対策事務所の3課からなる自転車まちづくり部を編成し、コミュニティサイクル事業や駐輪場対策、自転車走行環境の整備等の各種事業を展開している。

(3) 大阪府大阪市「市街地再開発事業等の取組に関する調査・研究」

大阪市は、老朽家屋の密集、公共施設の不足等により、住環境・防災的観点から整備が必要な地域であった天王寺・阿倍野ターミナルの南西に位置した地域の約28haに、土地の高度利用と都市機能の更新を目的に公共施設と再開発ビルを総合的に整備して、安全で安心な住みよいまち、賑わいと魅力のあるまちの形成を図る、阿倍野地区第二種市街地再開発事業を昭和51年に都市計画決定し、平成30年3月に事業が完了した。現在は「うめきた2期区域」のまちづくり等で市の活性化を推進している。

3 行程（あくまでも8月26日現在の予定です。）

1日目 11/6（水）	2日目 11/7（木）
東京駅 (10:03 発)	大阪市内ホテル (9:15 発)
↓	↓
藤枝駅 (11:30 着)	堺市視察 9:45～12:00 頃
↓	↓
【昼食】	【昼食】
↓	↓
藤枝市視察 13:15～15:15 頃	堺東駅 (12:50 発)
↓	↓
藤枝駅 (15:43 発)	淀屋橋駅 (13:20 着)
↓	↓
なんば駅 (18:26 着)	大阪市視察 13:30～15:00 頃
↓	↓
大阪市内ホテル宿泊	淀屋橋駅 (15:20 発)
	↓
	新大阪駅
	↓
	東京駅 (18:13 着)

※時間については予定、乗り継ぎなど詳細は省略